

チャタヌーガ市公式訪問報告

百聞は一見に如かず

1月9日から14日まで、姉妹都市締結したばかりの米国チャタヌーガ市へ公式訪問団の一人として参加しました。

4泊6日という短期間でしたが意義あるものでした。今まで中学生、高校生の海外派遣交流事業を見学することが出来ましたが、多感な時期に海外の人、文化、歴史に触れることはこれからの人生において得るものは大きく、ホームステイ先、学校、言葉を通してお互いに心を開き、話し合えたことは、一生の宝物になったと思います。

現地では議場を拝見することが出来ましたが、「議場」は、当局と議員の議論の場ではなく、9人の議員が多くの人々と多種多様な課題について懇談する場となっており、その内容を市当局が傍聴して政策づくりをするので、仕組みの違いを感じました。



▶チャタヌーガ市の議場(議員側)

◀議場(市民側)



チャタヌーガの小学校を視察、楽しそうな授業風景に思わずパチリ



チャタヌーガ市議会議員と

同行していただいた「遠野物語」の英訳者のロナルド・A・モース氏によると、市長、州知事、大統領といった首長の権限が強く、選挙においても大きな選挙ほど投票率が高いそうです。地方選挙より国政選挙の投票率の方が低い日本の実情とは大きな違いがあり、有権者の選挙に対する意識の違いを知りました。歓迎パーティーでは、アンディー・バーク市長が3人の市議会議員を紹介してくださいました。とても遠野市に興味を持っていただき、大きな手で私の手を握りながら、ぜひ行ってみたいと話してくれました。今後の両市の交流がさらに深く、長く続くことを確信した訪問となりました。

議長 新田勝見

一般質問

10人の議員が市政を問う

萩野 幸弘 議員	P12
① 都市機能の集約化に関する本市の見解について ② 産業振興と都市計画区域の考え方について ③ 地方創生に係る連携協定について	
小林 立栄 議員	P13
① 文化の継承・創造について ② 誰一人取り残さない遠野市をめざして	
佐々木大三郎 議員	P14
① 遠野東工業団地の整備について ② 健全財政に向けた対応策について	
菊池 美也 議員	P15
① 財務について ② 広報について ③ 小さな拠点(地域)づくりについて	
瀧澤 征幸 議員	P16
① 情報共有・公開のあり方について ② 放課後デイサービスの推進について ③ 市内県立高校存続に向けた支援策について	
浅沼 幸雄 議員	P17
① 一人暮らし対策について ② いじめ撲滅への取組について	
多田 勉 議員	P18
① 遠野市における所有者不明資産の現状は ② 市内建設業の将来見通しは	
菊池 充 議員	P19
① 学校現場における働き方改革の取組について	
荒川 栄悦 議員	P20
① 産業振興について	
瀧本 孝一 議員	P21
① 少子高齢・人口減少社会における農業生産基盤の堅持について ② 学力向上と特定教科支援員について	

一般質問とは

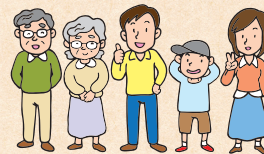
一般質問は、市の行政全般(一般事務)に関し、執行者所見や疑義について質問できるものである。

質問する議員も受ける執行機関も十分な時間が必要なことから、事前に質問内容を通告することとしている。これは、質問と答弁がかみ合い、より深い審議となることを目的としているためである。

質問時間は、1人30分以内で完了することとされ、一括質問方式か一問一答方式を選択できる。一括質問方式の質問回数は3回まで。一問一答方式では持ち時間内であれば何度でも再質問ができる。

市民の声

このコーナーでは、市民のみなさまから議会に寄せられたご意見等について一部ご紹介いたします。(文章は、原文のままですが、長い場合は抜粋して掲載しています。)



市議会だより楽しみに拝見致しております。知らない事を議会だよりで見えております。(松崎町 63歳 女性)

平成30年度は遠野市の大きな転換期でもあり飛躍へと踏み出す年であり、市民の為に何が出来るのか、又、しなければならぬのか、問題、課題をひとつひとつ市民の為によろしくお願いします。(上組町 66歳 男性)

遠野テレビで市議会を見ている。議会だよりを楽しみに読んでいます。課室等の再編スリム化わかりやすさ興味あります。(大工町 82歳 女性)

平成30年もスタートしました。市民の皆さん心新たに暮らしていると思います。私もみなさんに助けていただいて暮らしております。冬は仕事が無いので、新聞を読んだり手紙を書いたりクイズを出したり、ポケ防止をしています。(宮守町 80歳 女性)